

< Bコース①仕事と介護の両立推進事業 >

平成 28 年 10 月 28 日

特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい板橋たすけあいワーカーズあやとり

企業名	特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい板橋たすけあいワーカーズあやとり
所在地	東京都板橋区徳丸 2-30-16 生活クラブ館徳丸 2 階
業種	医療, 福祉
常用労働者数	50 人
事業内容	訪問介護、介護予防、子育て支援事業など
ホームページ	act-ayatori.com
1 ニーズ調査	
	①実施日及び実施方法
	□実施日 8 月 9 日迄に配布し、8 月 31 日迄に回収
	□実施方法 調査票を全職員に紙ベースで配布
	②対象者数、回収数、回収率
	□対象者数 35 人 □回収数 35 人 □回収率 100%
	③調査結果概要 (調査により明らかになった課題)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の職員の介護状況、介護対象者の有無について <ul style="list-style-type: none"> <li>◆介護をした経験のある職員が 25 名、現在も介護をしている職員が 13 名。</li> </ul> </li> <li>・今後の職員の介護見込みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>◆今後、介護する可能性がかなり高いが 7 名、介護する可能性が少しある 11 名。</li> </ul> </li> <li>・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>◆社内の介護関係制度があるかどうか知らないが 18 名、制度はない 1 名で、半数以上に認知されていない状況。</li> <li>◆介護休業期間は主に仕事を続けながら介護をするための体制を構築する期間であると正しく認知している職員が (どちらかというのを含めて) 12 名。</li> </ul> </li> <li>・仕事と介護の両立に関する不安について <ul style="list-style-type: none"> <li>◆介護に対する何らかの不安を感じている者が 22 名で、介護がいつまで続くかわからず、将来の見通しを立てにくいことを理由にあげている職員が 13 名と最も多い。</li> <li>◆仕事と介護の両立については続けられないと思うが 5 名、わからないが 7 名であるが、続けられると思うが 15 名である。</li> </ul> </li> <li>・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について <ul style="list-style-type: none"> <li>◆今の仕事を辞めて介護に専念するは 8 名であり、介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、仕事と介護を両立するが 20 名となっている。</li> </ul> </li> </ul>
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
	①設置日・メンバー
	・設置日 8 月 8 日 ・メンバー 理事長、事務局長、職員の計 3 名
	②運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)
	第 1 回(平成 28 年 8 月 8 日) 活動内容及びスケジュールの確認 (3 名参加)
	第 2 回(平成 28 年 9 月 27 日) 定例会で調査結果概要説明、仕事と介護の両立支援制度案及び行動計画案の提示及び介護休業などの制度説明 (15 名参加)
	第 3 回(平成 28 年 10 月 19 日) 仕事と介護の両立支援制度案及び行動計画案について意見交換、確定 (3 名参加)

### 3 策定した取組計画（内容及び取組時期）

<input type="checkbox"/> 平成 28 年 8 月 12 日	相談窓口の設置
<input type="checkbox"/> 平成 28 年 10 月 28 日～	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護休業については、現行 93 日を、最長 186 日に改定する（無給）。</li><li>・介護休暇については現行 1 日単位の取得を 1 時間単位で取得できるように改定する。</li></ul>
<input type="checkbox"/> 平成 29 年 10 月～	社内外の介護者と介護経験者などのおしゃべりカフェを随時設置する。
<input type="checkbox"/> 平成 29 年 10 月～	仕事と介護の両立に関する研修会実施（年 1 回程度）